

## 質 疑 応 答 書

業務名 広島城デジタルアーカイブ・システム構築業務

番号	仕様書頁等	質 問	回 答
1	入札説明書 4. (6)	実績で「博物館 5 件以上」「公文書館 5 件以上」となっておりますが、各 5 件以上の実績が必要となるのでしょうか。 それとも博物館と公文書館合わせて 5 件でしょうか。 また、図書館や美術館での実績は含まれませんでしょうか。	博物館、公文書館でそれぞれ 5 件以上の実績が必要となります。美術館は博物館に含みます。ただし、図書館の実績は含みません。
2	仕様書 P1 6 (1) イ	「デジタルアーカイブ・システムは、クラウドサービスを用いたシステム」となっておりますが、クラウドベンダーとの契約は、受注者が行う認識でよろしいのでしょうか。 その場合、令和 9 年度以降のクラウド利用料や保守契約は、何年まで契約想定でしょうか。	受注者が行ってください。この契約は令和8年度のみ契約となりますので、それ以降の契約等は現時点では明確な想定はしておりません。
3	仕様書 P3 6 (4) イ	「業務用データベースシステムへのアクセスは、広島城 LAN (将来的な三の丸歴史館 LAN) と接続したインターネットサービスを使用して実現すること」となっておりますが、業務用データベースシステムを含むクラウドリソースは、受注者の事務所からのア	セキュリティを担保するために、広島城LAN配下のネットワーク端末のみから業務用データベースシステムへのアクセスができるようにしてください。 受注者の事務所からのアクセスは想定しておりません。

4	仕様書 P7 10	<p>クセスは可能でしょうか。</p> <p>納品成果物の表の下に「※1～5は、契約開始後速やかに提出」となっておりますが「5 業務実施計画書」以外は、契約開始後速やかに提出するが難しいです。業務の進行に応じて提出することは可能でしょうか。</p>	<p>1～4は機器システムの構成等が決定次第で結構です。</p>
5	別紙2 P18 6	<p>データ量（参考）の表で公開用の静止画で「JPEG」、「WebP」となっておりますが、「WebP」しか使用しないといけないケースは、ございますでしょうか。</p>	<p>WebPしか使用できないものは、現段階ではありませんが、将来的には必要になってきますので、想定をお願いします。</p>

(注) この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。なお、この用紙には業者名を記入しないこと。